

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5179622号  
(P5179622)

(45) 発行日 平成25年4月10日(2013.4.10)

(24) 登録日 平成25年1月18日(2013.1.18)

(51) Int.Cl.		F I			
<b>G06Q</b>	<b>50/10</b>	<b>(2012.01)</b>	G06Q	50/10	100
<b>G06Q</b>	<b>30/02</b>	<b>(2012.01)</b>	G06Q	30/02	150
<b>G06F</b>	<b>12/00</b>	<b>(2006.01)</b>	G06F	12/00	531M

請求項の数 15 (全 32 頁)

(21) 出願番号	特願2011-87817 (P2011-87817)	(73) 特許権者	711002258
(22) 出願日	平成23年4月12日(2011.4.12)		吉岡 靖彦
(65) 公開番号	特開2012-221329 (P2012-221329A)		神奈川県藤沢市辻堂元町4-14-1 2
(43) 公開日	平成24年11月12日(2012.11.12)		03号
審査請求日	平成23年8月24日(2011.8.24)	(72) 発明者	吉岡 靖彦
			神奈川県藤沢市辻堂元町4丁目14-1
			203号室
		審査官	宮地 匡人

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 インターネットを介した、比較支援機能とその結果を共有するシステム

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

ウェブサーバーと、データベースサーバーと、比較者端末と、閲覧者端末とがそれぞれネットワークを介して接続された、比較支援機能とそれを共有するシステムであって、

前記ウェブサーバーは、

前記比較者端末からの要求に応じて、一比較一比較者内完結の入力フォームを、前記比較者端末に送信する手段を備え、

前記比較者端末は、

受信した前記入力フォームに入力された比較のタイトル、その比較の前提条件、複数の比較対象、前記比較対象に対する複数の比較要素、前記比較要素毎の重み、前記比較要素毎の評価レベルと、相対評価の基準となる一つの比較対象を、前記ウェブサーバーに送信する手段を備え、

前記ウェブサーバーは、さらに、

受信した前記比較のタイトル、前記その比較の前提条件、前記比較対象、前記比較要素、前記比較要素毎の重み、前記比較要素毎の評価レベル、前記相対評価の基準となる一つの比較対象と、前記データベースサーバーから受信した、予め定義された評価レベルと係数の換算表とにより、比較要素毎に前記評価レベルから係数へ変換し、前記重みを乗じ、これらを比較対象毎に全比較要素分加算することにより、各比較対象の評価値を算出する手段と、

前記各比較対象の評価値を用いて、前記入力フォームにおいて指定された相対評価の基準

となる比較対象とその他の比較対象との相対評価値を算出する手段と、  
前記算出した相対評価値とその関連情報に基づいて、比較結果表示様式に編集して、前記比較者端末に送信する手段と、  
前記算出した相対評価値とその関連情報をデータベースサーバーへ送信する手段を備え、  
前記データベースサーバーは、  
受信した前記相対評価値とその関連情報を記憶する手段を備え、  
前記比較者端末は、さらに、  
受信した前記比較結果表示様式のデータを表示する手段を備え、  
前記ウェブサーバーは、さらに、  
前記閲覧者端末からの要求に応じて、前記データベースサーバーから比較結果及びその関連情報等を取得し、比較結果表示様式に編集して、前記閲覧者端末へ送信する手段を備え、  
前記閲覧者端末は、  
受信した前記比較結果表示様式のデータを表示する手段を備える、  
ことを特徴とする比較支援機能とその結果を共有するシステム。

【請求項 2】

前記比較要素毎の評価レベルは、予め想定する基準（中立レベル）に基づいた優劣レベル、または、一つの指標に基づいた実数として、前記入力フォームに入力可能であり、  
前記データベースサーバーは、さらに、  
前記換算表を設定する手段を備える、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステム。

【請求項 3】

前記比較要素毎の評価レベルは、演算式として、前記入力フォームに入力可能である、  
ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステム。

【請求項 4】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
前記比較者端末からの比較更新要求に応じて、前記データベースサーバーから該当比較結果及びその関連情報等を取得し、前記入力フォーム様式に編集して、前記比較者端末へ送信する手段を備え、  
前記比較者端末は、さらに、  
受信した前記入力フォーム様式を表示し、これに入力される更新比較情報を前記ウェブサーバーに送信する手段を備え、  
前記ウェブサーバーは、さらに、  
受信した前記入力された更新比較情報に基づいて、比較結果の再算出と比較更新日時の更新を行う手段と、  
前記更新した比較結果とその関連情報に基づいて、比較結果表示様式に編集して、前記比較者端末に送信する手段と、  
前記更新した比較結果とその関連情報をデータベースサーバーへ送信する手段を備え、  
前記データベースサーバーは、  
受信した前記更新された比較結果とその関連情報を更新記憶する手段を備え、  
前記比較者端末は、さらに、  
受信した前記更新された比較結果表示様式のデータを表示する手段を備える、  
ことを特徴とする請求項 1 - 3 の何れか 1 項に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステム。

【請求項 5】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
前記比較者端末からの比較結果のスナップショット要求に応じて、その時点の該当比較結果とその関連情報のコピーを、データベースサーバーへ送信する手段を備え、  
前記データベースサーバーは、さらに、

受信した比較結果とその関連情報を記憶する手段を備え、  
 前記比較者端末は、さらに、  
 前記スナップショットした比較結果とその関連情報を表示要求する手段を備え、  
 前記ウェブサーバーは、さらに、  
 前記比較者端末からのスナップショットした比較結果とその関連情報の表示要求に応じて、  
 前記データベースサーバーから該当比較者がスナップショットした比較結果とその関連  
 情報を取得し、比較結果表示様式に編集して、前記比較者端末へ送信する手段を備え、  
 前記比較者端末は、さらに、  
 受信した前記比較結果表示様式のデータを表示する手段を備える、  
 ことを特徴とする請求項 1 - 4 の何れか 1 項に記載の比較支援機能とその結果を共有する  
 システム。 10

【請求項 6】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
 前記比較者端末からの要求に応じて、所定の条件を満たす比較対象について、前記デー  
 タベースサーバーから該当比較対象の関連情報等を取得し、その関連情報を前記比較者端  
 末へ送信する手段を備え、  
 前記比較者端末は、さらに、  
 受信した前記関連情報から該当比較対象一覧を表示する手段を備える、  
 ことを特徴とする請求項 1 - 5 の何れか 1 項に記載の比較支援機能とその結果を共有する  
 システム。 20

【請求項 7】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
 比較結果を送信した前記閲覧者端末からの相対評価の基準となる一つの比較対象の変更要  
 求に応じて、前記比較結果の各比較対象の評価値を用いて相対評価値を再算出する手段と  
 、  
 前記算出した相対評価値とその関連情報に基づいて、比較結果表示様式に編集して、前記  
 閲覧者端末へ送信する手段を備え、  
 前記閲覧者端末は、さらに、  
 受信した前記比較結果表示様式のデータを表示する手段を備える、  
 ことを特徴とする請求項 1 - 6 の何れか 1 項に記載の比較支援機能とその結果を共有する  
 システム。 30

【請求項 8】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
 比較結果を送信した前記閲覧者端末からのナイス登録要求に応じて、該当比較の ID を、  
 データベースサーバーへ送信する手段を備え、  
 前記データベースサーバーは、さらに、  
 受信した該当比較の ID を記憶する手段を備え、  
 前記閲覧者端末は、さらに、  
 前記ナイス登録した比較とその関連情報を表示要求する手段を備え、  
 前記ウェブサーバーは、さらに、 40  
 前記閲覧者端末からのナイス登録した比較とその関連情報の表示要求に応じて、前記デー  
 タベースサーバーから該当閲覧者がナイス登録した比較の ID と、その ID よりさらに該  
 当比較結果とその関連情報を取得し、比較結果表示様式に編集して、前記閲覧者端末へ送  
 信する手段を備え、  
 前記閲覧者端末は、さらに、  
 受信した前記比較結果表示様式のデータを表示する手段を備える、  
 ことを特徴とする請求項 1 - 7 の何れか 1 項に記載の比較支援機能とその結果を共有する  
 システム。

【請求項 9】

ウェブサーバーと、データベースサーバーと、比較者端末と、閲覧者端末とがそれぞれ 50

ネットワークを介して接続された、比較支援機能とそれを共有するシステムの動作方法であって、

前記ウェブサーバーが、  
前記比較者端末からの要求に応じて、一比較一比較者内完結の入力フォームを、前記比較者端末に送信するステップと、

前記比較者端末が、  
受信した前記入力フォームに入力された複数の比較対象、前記比較対象に対する複数の比較要素、前記比較要素毎の重み、前記比較要素毎の評価レベルと、相対評価の基準となる一つの比較対象を、前記ウェブサーバーに送信するステップと、

前記ウェブサーバーが、さらに、  
受信した前記比較対象、前記比較要素、前記比較要素毎の重み、前記比較要素毎の評価レベル、前記相対評価の基準となる一つの比較対象と、前記データベースサーバーから受信した、予め定義された評価レベルと係数の換算表とにより、比較要素毎に前記評価レベルから係数へ変換し、前記重みを乗じ、これらを比較対象毎に全比較要素分加算することにより、各比較対象の評価値を算出するステップと、

前記各比較対象の評価値を用いて、前記入力フォームにおいて指定された相対評価の基準となる比較対象とその他の比較対象との相対評価値を算出するステップと、

前記算出した相対評価値とその関連情報に基づいて、比較結果表示様式に編集して、前記比較者端末に送信するステップと、

前記算出した相対評価値とその関連情報をデータベースサーバーへ送信するステップと、

前記データベースサーバーが、  
受信した前記相対評価値とその関連情報を記憶するステップと、  
前記比較者端末が、さらに、  
受信した前記比較結果表示様式のデータを表示するステップと、

前記ウェブサーバーが、さらに、  
前記閲覧者端末からの要求に応じて、前記データベースサーバーから比較結果及びその関連情報等を取得し、比較結果表示様式に編集して、前記閲覧者端末へ送信するステップと、

前記閲覧者端末が、  
受信した前記比較結果表示様式のデータを表示するステップと、

を実行することを特徴とする比較支援機能とその結果を共有するシステムの動作方法。

【請求項10】

前記データベースサーバーは、さらに、  
前記換算表を設定するステップ、  
を実行することを特徴とする請求項9に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステムの動作方法。

【請求項11】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
前記比較者端末からの比較更新要求に応じて、前記データベースサーバーから該当比較結果及びその関連情報等を取得し、前記入力フォーム様式に編集して、前記比較者端末へ送信するステップと、

前記比較者端末は、さらに、  
受信した前記入力フォーム様式を表示し、これに入力される更新比較情報を前記ウェブサーバーに送信するステップと、

前記ウェブサーバーは、さらに、  
受信した前記入力された更新比較情報に基づいて、比較結果の再算出と比較更新日時の更新を行うステップと、

前記更新した比較結果とその関連情報に基づいて、比較結果表示様式に編集して、前記比較者端末に送信するステップと、

前記更新した比較結果とその関連情報をデータベースサーバーへ送信するステップと、

10

20

30

40

50

前記データベースサーバーは、  
受信した前記更新された比較結果とその関連情報を更新記憶するステップと、  
前記比較者端末は、さらに、  
受信した前記更新された比較結果表示様式のデータを表示するステップと、  
を実行することを特徴とする請求項 9 または 10 に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステムの動作方法。

【請求項 12】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
前記比較者端末からの比較結果のスナップショット要求に応じて、その時点の該当比較結果とその関連情報のコピーを、データベースサーバーへ送信するステップと、  
前記データベースサーバーは、さらに、  
受信した比較結果とその関連情報を記憶するステップと、  
前記比較者端末は、さらに、  
前記スナップショットした比較結果とその関連情報を表示要求するステップと、  
前記ウェブサーバーは、さらに、  
前記比較者端末からのスナップショットした比較結果とその関連情報の表示要求に応じて、前記データベースサーバーから該当比較者がスナップショットした比較結果とその関連情報を取得し、比較結果表示様式に編集して、前記比較者端末へ送信するステップと、  
前記比較者端末は、さらに、  
受信した前記比較結果表示様式のデータを表示するステップと、  
を実行することを特徴とする請求項 9 - 11 の何れか 1 項に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステムの動作方法。

【請求項 13】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
前記比較者端末からの要求に応じて、所定の条件を満たす比較対象について、前記データベースサーバーから該当比較対象の関連情報等を取得し、その関連情報を前記比較者端末へ送信するステップと、  
前記比較者端末は、さらに、  
受信した前記関連情報から該当比較対象一覧を表示するステップと、  
を実行することを特徴とする請求項 9 - 12 の何れか 1 項に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステムの動作方法。

【請求項 14】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
比較結果を送信した前記閲覧者端末からの相対評価の基準となる一つの比較対象の変更要求に応じて、前記比較結果の各比較対象の評価値を用いて相対評価値を再算出するステップと、  
前記算出した相対評価値とその関連情報に基づいて、比較結果表示様式に編集して、前記閲覧者端末へ送信するステップと、  
前記閲覧者端末は、さらに、  
受信した前記比較結果表示様式のデータを表示するステップと、  
を実行することを特徴とする請求項 9 - 13 の何れか 1 項に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステムの動作方法。

【請求項 15】

前記ウェブサーバーは、さらに、  
比較結果を送信した前記閲覧者端末からのナイス登録要求に応じて、該当比較の ID を、データベースサーバーへ送信するステップと、  
前記データベースサーバーは、さらに、  
受信した該当比較の ID を記憶するステップと、  
前記閲覧者端末は、さらに、  
前記ナイス登録した比較とその関連情報を表示要求するステップと、

前記ウェブサーバーは、さらに、  
 前記閲覧者端末からのナイス登録した比較とその関連情報の表示要求に応じて、前記データベースサーバーから該当閲覧者がナイス登録した比較のIDと、そのIDよりさらに該当比較結果とその関連情報を取得し、比較結果表示様式に編集して、前記閲覧者端末へ送信するステップと、  
 前記閲覧者端末は、さらに、  
 受信した前記比較結果表示様式のデータを表示するステップと、  
 を実行することを特徴とする請求項9 - 14の何れか1項に記載の比較支援機能とその結果を共有するシステムの動作方法。

【発明の詳細な説明】

10

【技術分野】

【0001】

本発明は、インターネットを介して、登録されたユーザ及びグループ（以下、双方をまとめて「比較者」と記す）に一比較一比較者内完結の入力フォームを提供し、これにされる複数の比較対象とそれに関する評価により、各比較対象とその中の相対評価の基準となる一つの比較対象（以下、「基準指定」と記す）との相対評価を数値様式で比較結果として生成し表示・保存・公開する機能、及びこれらを閲覧者と共有する機能、そして、これらの比較情報と閲覧状況を抽出・集計・分析し表示加工したものをクライアントに提供する機能（以下、「BI機能」と記す）からなるシステムに関する。

【背景技術】

20

【0002】

インターネットを介した、ユーザによる投稿情報とその共有システムという分類では、これまでも、下記の様な、動画や写真に関するものの発明がある。

【非特許文献1】YouTube <URL:http://www.youtube.com/>

【非特許文献2】Flickr <URL:http://www.flickr.com/>

【0003】

また、インターネットを介した、ユーザによる比較評価情報とその共有システムという分類では、これまでも、下記の様な、販売価格の比較、商品やサービスの比較評価に関するものの発明がある。

【特許文献1】カカクコム 特開2001-256356号公報、<URL:http://kakaku.com/>

30

【特許文献2】アイスタイル 特開2005-235139号公報、<URL:http://www.cosme.net/>

【特許文献3】ぐるなび 特開2003-167971号公報、<URL:http://www.gnavi.co.jp/>

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

従来の比較評価情報とその共有システムでは、一比較者が一対象を評価する様式をとっているため、その評価が何を基準（比較対象、期待値）として行われたものか、閲覧者側から見た場合、曖昧であるケースが散見されている。

40

上記問題を意識した比較者の中には、これを明記した上で評価を行っている場合もあるが、この様な場合にも他の比較者との集計結果等においては基準の整合がとれていないため、極めて曖昧な評価表示となり、いずれの場合においても閲覧者側から見た場合、誤認識を与える要因があった。

【0005】

また、比較要素毎の評価においても上記と同様に、その評価が何を基準として優劣の判定が行われたものか、閲覧者側から見た場合、曖昧であるケースが散見されている。また、根本的な問題として、基準の場合に付与する評価点が明確に記されていないケースも数多く見受けられる。

50

このため、異なる比較者において評価感覚が同等のものであったとしても、付与する評価点にばらつきが生じる可能性もあり、これらの場合にも集計結果等においては基準の整合がとれていないため、極めて曖昧な評価表示となり、閲覧者側から観た場合、誤認識を与える要因があった。

【 0 0 0 6 】

また、評価が集められている期間が長期のものの場合、技術や嗜好、トレンドの陳腐化により古い評価が現時点での正しい評価を表していないという可能性も起こりうるケースがある。

このような場合にも古い評価と新しい評価とが混ざり合った集計結果等の表示においては、その時点での真の評価になっていないと考えられ、閲覧者側から観た場合、誤認識を与える要因となる。

【 0 0 0 7 】

また、一比較者が複数の対象を比較するための、入力フォームの雛形提供型比較支援システムは現時点でなく、従ってこれに伴う相対評価による比較結果表示の提供システムも存在しない。

【 0 0 0 8 】

また、本来比較は比較対象が適時追加され、その際、過去の比較対象においても評価が見直されて行くケースも多々あると考えられるが、これに順応する柔軟性とその履歴（経過）を後々追えるような機能を併せ持ったシステムが現時点ではない。

【 課題を解決するための手段 】

【 0 0 0 9 】

本システムは、インターネットを介して、比較者向けの下記 比較支援機能と下記 ユーティリティ機能、閲覧者向けの比較結果をカテゴライズやキーワード検索に応じて表示する閲覧機能、クライアント向けに比較情報や閲覧状況等を抽出・集計・分析し表示加工するBI機能、からなるものである。

【 0 0 1 0 】

比較支援機能とは、当システム上にて、比較者に対し、一比較一比較者内完結の入力フォームを提供し、これらへ入力された情報から、基準指定された比較対象とそれ以外の比較対象との相対評価を算出することで一比較結果として生成し、表示させるものである。さらに、比較者はこれにより生成した比較を保存・公開することができ、また、同様にして複数の比較の生成、保存・公開後の随時比較内容の更新、及び、更新前に比較結果をスナップショット（その時点のコピー）することにより更新履歴を保存すること（以下、「スナップショット機能」と記す）、も可能とするものである。

また、主な入力フォームの項目は、

0 1 ) 「比較のタイトル」

0 2 ) 「その比較の前提条件」

0 3 ) 「比較する際に重視する要素（以下、「要素」と記す）・その重み・その評価方法（下記、評価レベル付けに際し、予め想定する評価基準（中立レベル）に基づいた優劣レベル、または実数で大きい程 = 上位評価、小さい程 = 下位評価 の何れで行うのかの選択）・その注釈」（複数組）

0 4 ) 「比較対象」（複数）

0 5 ) 「基準指定」（比較対象の内一つ）

0 6 ) 「各比較対象について要素毎の評価（上記選択した評価方法に準じ、優劣レベル、または一つの指標に基づく実数）（以下、双方をまとめて「評価レベル」と記す）」からなる。（例えば、一比較で比較対象数がx、要素数がmの場合、評価レベル数はx \* mとなる）

【 0 0 1 1 】

ユーティリティ機能とは、当システム上にて、比較者毎に、上記比較支援機能を用いて生成した比較の一覧表示（比較結果表示の選択肢も兼ねる）、所定の条件（例えば、相対評価値110以上、比較対象登録日30日以内）を満たす評価を与えた比較対象の一覧表

10

20

30

40

50

示（以下、「所定期間高評価一覧表示機能」と記す。その比較対象を含む比較結果表示の選択肢も兼ねる）、スナップショットした比較の一覧表示（比較結果表示の選択肢も兼ねる）、お気に入り比較の一覧表示（他の比較者が公開した比較結果の閲覧時に、参考になると感じた場合、ナイス登録を行うことでここに表示されるようになり、その後の閲覧を簡易にする。比較結果表示の選択肢も兼ねる）、メモ欄等を提供するものである。

【0012】

本発明は、請求項1に記した通り、比較者に対し比較支援機能として、一比較一比較者内完結の入力フォームを提供するシステムであり、比較結果が、複数の比較対象とその内

このため、前記0004及び0007にあげた課題は全て解決することになる。

10

また、前記0006についても、一比較内において陳腐化した比較対象より陳腐化のない比較対象の方が必然的に高い評価レベル付けとなるため解決することになる。

【0013】

本発明は、請求項2に記した通り、比較者は比較生成において要素毎の評価レベル付けの際、予め想定する基準（中立レベル）に基づく優劣レベル入力（例．7段階とした場合（7：圧倒的上位、6：明確に上位、5：僅かに上位、4：基準、3：僅かに下位、2：明確に下位、1：圧倒的下位））、または一つの指標に基づく実数入力（例．カロリー、質量、価格、燃費等の値）、の何れかで行う方法を用いる。

このため、前記0005にあげた課題は解決することになる。また、請求項3に記した通り、一要素の評価レベル付けを同じ比較内の他の複数の要素の評価レベルによる演算式として設定することもできるため、比率的な要素等を正確かつ簡易に要素設定することができる（実数による評価レベル付けに限る）。

20

【0014】

本発明は、請求項4に記した通り、比較者は、出来上がった一比較を当システム上で保存・公開することができ、また、それを随時更新（比較対象の追加・削除、基準指定変更、要素の追加（項数は制限有）、重みの変更、評価レベルの変更、等入力フォームの全ての項目について）することもできる。そしてその際、更新履歴保存のためのスナップショット機能も有する。

このため、前記0008にあげた課題は解決することになる。

【0015】

本発明は、請求項6に記した通り、閲覧者の機能として、比較結果の閲覧時に基準指定を比較対象の中から任意に変更でき、これに伴い、相対評価値を再計算し比較結果を更新表示する機能も有する。

このため、前記0004にあげた課題に対し、閲覧者にとってより主観的に比較結果を参照できるようになる。

30

【発明の効果】

【0016】

本発明により比較者は、例えば、

a 1) 欲しいものリスト

a 2) 所有品の評価

a 3) 購入前の競合比較

a 4) 商品やサービスの評価

といった「比べる」の実行において

b 1) 簡易かつロジカルに

b 2) 自身の価値観を表現できる自由な要素設定とその優先度（重み）設定

b 3) 比較対象内における相対評価を数値化、及び順位表示

b 4) 自身の嗜好や思考の整理

b 5) 比較内容の随時更新

b 6) スナップショット機能による嗜好等の変移の可視化

が可能となる。

40

50

また、請求項5の発明に記した通り、所定期間高評価一覧表示機能により、例えば購買候補の抽出検討や旬なモノに関する注意喚起、最近の関心モノライブラリー等、に活用することが可能となる。

【0017】

本発明により閲覧者は、様々なジャンルの比較評価について、

c 1) 比較における前提条件が明記されている  
c 2) 比較結果が比較対象とその内一つの基準指定された比較対象との相対評価で表されている

c 3) 各比較において要素とその重みが明記されている

c 4) 要素の評価基準が定められている

ことにより、比較結果を

d 1) 比較者の環境を考慮した上で

d 2) 比較対象間の数値化された評価により具体的に

d 3) 比較者の嗜好性・思考性をある程度読み取りながら

d 4) 自身の価値基準との相違点を加味して

d 5) 基準指定を変更し相対評価値を再計算できる機能により、より主観的に

参照・理解できるようになり、比較内容をより正確により深く楽しめるだけでなく、例えば、自身の購入前の競合比較検討の参考や行動計画に関する意思決定の参考、自身の価値観との相違や共感による検証、トレンドや商品等の新たな発見の場等においてプライオリティの高い情報源として活用することが可能となる。

【0018】

本発明により、保存される比較結果やその閲覧状況のデータは、様々な視点から抽出・分析することにより、例えば、

e 1) 新製品やサービス等に関する市場調査

e 2) 自社製品やサービス等の市場評価による分析や競合の考察

e 3) プロモーションの前後抽出による認知度等の分析や検証

e 4) 各比較者/比較毎に自由に設定されている要素から多様化する価値観の可視化とその把握

e 5) 比較対象に関する比較者の年齢性別分布

e 6) 比較対象に関する閲覧状況による関心度の分析

e 7) 支持されている比較結果とその比較対象による市場動向等の分析

等に役立つ非常に価値あるものとして活用できる。

また、クライアントに対しこれらの情報を提供することによる対価を収入とするビジネス方法が可能となる。

【発明を実施するための形態】

【0019】

(システム構成)

図8は、本システムの一実施形態に係るシステム構成図である。図8に示すように、本システムは、ウェブサーバー、データベースサーバー、BIサーバー、クライアント向けウェブサーバーにより構成する。

【0020】

ウェブサーバーは、インターネットを介するユーザ端末及び閲覧者端末からのアクセスに応じて情報を返答したり、データベースサーバーに命令や情報を出しその応答情報によりページ生成し返答する。

また、比較結果生成・更新の要求の際には、この処理(比較アルゴリズム含む)を実行し、処理結果を応答情報やデータベースサーバーに反映させる。

【0021】

データベースサーバーは、比較者IDデータベース、比較者属性データベース、評価レベル係数データベース、比較IDデータベース、比較情報データベース、スナップショットIDデータベース、スナップショット情報データベースから構成され、ウェブサーバー

10

20

30

40

50

及びBIサーバーからの命令に応じてデータの追加・更新・抽出等を行い情報を返答する。

【0022】

BIサーバーは、社内イントラネットを介する社内端末からのアクセスに応じて、前記データベースサーバーに蓄積された各種情報を様々な視点から抽出し、集計・分析・表示加工等を行う。また、クライアント向けウェブサーバーに対してデータの書き出しや要求に対する情報を返答する。

【0023】

クライアント向けウェブサーバーは、インターネットを介するクライアント端末からのアクセスに応じて情報を返答したり、BIサーバーに命令や情報を出しその応答情報によりページ生成し返答する。

10

【0024】

(データ構造)

図8を参照して、各データベースのデータ構造を説明する。なお、全てのデータベースはリレーショナルモデル型とし、比較者ID(比較者毎に発行する識別コード)、比較データID(比較毎に発行する識別コード)、スナップショットID(スナップショット毎に発行する識別コード)の何れかにより関連付けられる。

ただし、評価レベル係数データベースのみ、比較結果生成及び比較結果再生成時に、比較アルゴリズムの処理フローの中で要素の評価レベルを係数へと換算する際に参照される非リレーショナルモデル型である。

20

【0025】

比較者IDデータベースは、ユーザ登録された比較者に関する認証情報を格納するものであり、比較者の登録入力情報及びシステムにより書込み・更新される。フィールド(1レコードのデータ項目)は、比較者ID、メールアドレス、パスワード、ログインステータス等であり、1比較者IDに1レコード割当てられる。

【0026】

比較者属性データベースは、比較者に関する基本情報を格納するものであり、比較者の登録入力情報・要求及びシステムにより書込み・更新される。フィールドは、比較者ID、登録日、氏名、公開名(ハンドルネーム)、生年月日、性別、住所、職業、趣味、メモ欄(文字数は制限有)、お気に入り比較データID[1、2、・・・50](設定できるお気に入り数の限度を50とした場合)等であり、1比較者IDに1レコード割当てられる。

30

【0027】

評価レベル係数データベースは、比較アルゴリズムにおいて各比較対象について要素毎に付与される評価レベルを係数へ換算するための換算表を格納するものであり、システム運営者が予め定義する。フィールドは、登録日、優劣レベル、係数等であり、1優劣レベルに1レコード割当てられる。

【0028】

比較IDデータベースは、一比較毎に定義される基本情報及び前提条件を格納するものであり、比較者の比較入力情報及びシステムにより書込み・更新される。フィールドは、比較者ID、比較データID、比較のタイトル、その比較の前提条件、要素[1、2、・・・20](設定できる要素数の限度を20とした場合。以下、この条件を適用し記す)、その要素に対して一比較内で付与される評価レベルの平均値[1、2、・・・20]、その要素に対して一比較内で付与される最大評価レベルと評価レベル平均値の差[1、2、・・・20]、その要素に対して一比較内で付与される最小評価レベルと評価レベル平均値の差[1、2、・・・20]、その重み[1、2、・・・20]、その注釈[1、2、・・・20]、新規比較生成日、比較更新日、ナイスカウント(比較データIDに該当する比較結果の閲覧者の内、この比較結果を「ナイス登録」した人の数)、ビューカウント(比較データIDに該当する比較結果の閲覧者数)等であり、1比較データIDに1レコード割当てられる。

40

50

## 【0029】

比較情報データベースは、比較対象となるものの基本情報及び評価レベルを格納するものであり、比較者の比較入力情報及びシステムにより書込み・更新される。フィールドは、比較データID、比較対象ブランド名、比較対象モノ名、比較対象モノLinkデータ1 (URL1)、比較対象モノLinkデータ2 (URL2)、CHECK有無、基準指定の有無、相対評価値、相対評価値順位、評価値、最上位評価数、要素についての評価レベル [ 1、2、・・・20 ]、その評価レベルから算出する係数 [ 1、2、・・・20 ]、比較対象登録日 等であり、1比較対象に1レコード割当てられる。

## 【0030】

スナップショットIDデータベースは、スナップショットされた比較結果に関する比較IDデータベースに相当するものであり、比較者のスナップショット要求によりシステムが書込み・更新する。フィールドは、比較者ID、スナップショットID、比較のタイトル、要素 [ 1、2、・・・20 ]、その要素に対して一比較内で付与される評価レベルの平均値 [ 1、2、・・・20 ]、その要素に対して一比較内で付与される最大評価レベルと評価レベル平均値の差 [ 1、2、・・・20 ]、その要素に対して一比較内で付与される最小評価レベルと評価レベル平均値の差 [ 1、2、・・・20 ]、その重み [ 1、2、・・・20 ]、その注釈 [ 1、2、・・・20 ]、スナップショット日、ナイスカウント (スナップショット時点)、ビューカウント (スナップショット時点) 等であり、1スナップショットIDに1レコード割当てられる。

## 【0031】

スナップショット情報データベースは、スナップショットされた比較結果に関する比較情報データベースに相当するものであり、比較者のスナップショット要求によりシステムが書込み・更新する。フィールドは、スナップショットID、比較対象ブランド名、比較対象モノ名、比較対象モノLinkデータ1 (URL1)、比較対象モノLinkデータ2 (URL2)、CHECK有無、基準指定の有無、相対評価値、相対評価値順位、評価値、最上位評価数、要素についての評価レベル [ 1、2、・・・20 ]、その評価レベルから算出する係数 [ 1、2、・・・20 ]、比較対象登録日 等であり、1比較対象に1レコード割当てられる。

## 【0032】

(システム機能)

図9は、本システムの一実施形態に係るシステム構成における機能概要図である。本システムの基本機能は、インターネットを介して、比較者向けの下記 比較支援機能、及び下記 ユーティリティ機能、閲覧者向けの比較結果をカテゴライズやキーワード検索に応じて表示する閲覧機能、クライアント向けに比較情報や閲覧状況等を抽出・集計・分析し表示加工するBI機能、からなるものである。

## 【0033】

各機能実現における手順について、以下に説明する。

## a. 比較支援機能

図5は、ユーザが比較支援機能を利用し、新たに比較を生成・保存・公開する際のユーザ 当システム間の手順シーケンス図を示している。

当システムのウェブサーバーが、インターネットを介したユーザ (閲覧者端末) からのアクセスを受けて、Top画面 (図1参照) 表示の応答を行い、ユーザ登録完了 (比較者IDの発行含む) 後、この比較者情報をデータベースサーバーへ格納し、さらに、比較者Top画面 (図2参照) 表示の応答を行う。そこで新規比較生成の要求を受けて、比較データIDの発行と比較者比較生成画面 (図3参照) 表示を応答し、この入力フォームに入力された内容から一比較結果を生成する。この比較結果生成の処理フロー (図12参照) は、入力内容を該当データベースへ格納する処理と比較データIDの発行処理、比較アルゴリズムによる比較対象毎に全要素評価レベルを係数へ換算する処理 / この係数より評価値を算出する処理 / 全比較対象評価値から基準指定された比較対象との相対評価値を算出する処理 (図16、図17参照) からなり、これら処理結果と入力項目等より比較結果表を

10

20

30

40

50

含む表示応答を行い、さらに、データベースサーバーへ保存、公開の手順となる。

【 0 0 3 4 】

b . ユーティリティ機能

図 6 は、比較者がユーティリティ機能を利用し、保存している比較結果を更新・保存・公開する際の比較者 当システム間の手順シーケンス図を示している。

当システムのウェブサーバーが、インターネットを介した比較者（比較者端末）からのアクセスを受けて、T o p 画面（図 1 参照）表示の応答を行い、ユーザ登録認証後、データベースサーバーから該当比較者に関する情報を読み込み、該当する比較者に応じた比較者 T o p 画面生成処理（図 1 4 参照）を行い、この表示（図 2 参照）を応答する。そこで更新したい比較結果の選択・表示要求（図 1 3 参照）を受けて、データベースサーバーからさらに該当比較に関する情報を読み込み、比較者比較生成画面（図 3 参照）表示を応答する。そして比較者より、入力フォーム上の更新内容を受け取り、該当比較結果を再生成する。この比較結果再生成の処理フロー（図 1 2 参照）は、入力内容を該当データベースへ格納する処理と比較アルゴリズムによる比較対象毎に全要素評価レベルを係数へ換算する処理 / この係数より評価値を算出する処理 / 全比較対象評価値から基準指定された比較対象との相対評価値を算出する処理（図 1 6、図 1 7 参照）からなり、これら処理結果と入力項目等より比較結果表を含む表示応答を行い、さらに、データベースサーバーへ保存、公開の手順となる。

10

また、比較者からのスナップショット時の処理フローは、ウェブサーバーは、該当比較結果が保存されている比較 I D データベース、及び比較情報データベースの該当レコードを、それぞれスナップショット I D データベース、及びスナップショット情報データベースへ新規レコードとしてコピーし、スナップショット I D とスナップショット日を付与し、データベースサーバーへ保存する。そして、スナップショット表示の処理フローは、ウェブサーバーは、データベースサーバーから上記レコードを読み込み、この比較結果閲覧画面表示を応答する手順となる。

20

また、所定期間高評価一覧表示機能の処理フローは、ウェブサーバーは、該当する比較者 I D から比較 I D データベースを照合し比較データ I D を、さらにこれから比較情報データベースを照合することによりこの比較者が登録した全ての比較対象を参照でき、これらを所定の条件（例えば、相対評価値 1 1 0 以上、比較対象登録日 3 0 日以内）と照合しこれを満たすもの抽出することにより、これら比較対象を表示応答する手順となる。

30

また、お気に入り（ナイス登録した）比較表示機能の処理フローは、ウェブサーバーは、データベースサーバーの比較者属性データベースからお気に入り比較データ I D とさらにこれより比較情報を読み込み、この比較結果閲覧画面表示を応答する手順となる。

【 0 0 3 5 】

c . 閲覧機能

図 7 は、閲覧者が閲覧機能を利用し、比較結果を閲覧する際の閲覧者 当システム間の手順シーケンス図を示している。

当システムのウェブサーバーが、インターネットを介した閲覧者（閲覧者端末）からのアクセスを受けて、T o p 画面（図 1 参照）表示の応答を行い、そこで閲覧したい比較結果の選択、またはキーワード検索 / 該当比較結果一覧表示 / 選択を受けて比較結果の生成処理（図 1 3 参照）後、比較結果閲覧画面（図 4 参照）表示を応答する。またここで、基準指定の変更要求があった場合には、該当比較結果を再生成する。この比較結果再生成の処理フローは、該当比較結果の各比較対象評価値（比較情報データベースの該当レコード内評価値）より相対評価値を算出（図 1 6 相対評価値算出部 参照）した後、比較結果の表示応答の手順となる。ただし、この閲覧機能による再生成された比較結果は保存、及び公開はされない。

40

また、閲覧者からのナイス登録要求の処理フローは、ウェブサーバーは、該当比較の比較データ I D を、データベースサーバーの比較者属性データベースへ格納する手順となる。

【 0 0 3 6 】

50

## d . B I 機能

図 1 1 は、クライアントが B I 機能を利用し、クライアント向け分析データを提供する場合のクライアント システム運営者 当システム間の手順シーケンス図を示している。当システムの B I サーバーは、クライアントとのデータ提供依頼契約を受けたシステム運営者の社内イントラネットを介するアクセスに応じ、提供データの抽出条件設定を行う。そして、データベースサーバーとの間でデータ抽出要求 / 応答の通信を行うことにより該当する比較結果や比較者情報、閲覧状況等のデータを格納する。さらに、これらの情報を集計し、様々な視点からの分析、表示加工を行う。(図 1 5 参照)こうして生成されたデータをシステム運営者が確認・調整を行った後、書き出し、クライアント向けアカウントを発行する。

10

クライアント(クライアント端末)は、このアカウントの提供を受けインターネットを介し、クライアント向けウェブサーバー経由でアクセスすることによって、該当分析データ(図 1 0 参照)を閲覧する手順となる。

【図面の簡単な説明】

【 0 0 3 7 】

【図 1】本発明の一実施形態に係る情報表示のイメージ(Top画面)

【図 2】本発明の一実施形態に係る情報表示のイメージ(比較者Top画面)

【図 3】本発明の一実施形態に係る情報表示のイメージ(比較者比較生成画面)

【図 4】本発明の一実施形態に係る情報表示のイメージ(閲覧者比較結果閲覧画面)

【図 5】本発明の一実施形態に係るユーザが新たに比較を生成・保存・公開する際の手順シーケンス図

20

【図 6】本発明の一実施形態に係る比較者が保存している比較結果を更新・保存・公開する際の手順シーケンス図

【図 7】本発明の一実施形態に係る閲覧者が比較結果を閲覧する際の手順シーケンス図

【図 8】本発明の一実施形態に係るシステム構成図

【図 9】本発明の一実施形態に係るシステム構成における機能概要図

【図 1 0】本発明の一実施形態に係るクライアント向け分析データの一例表示イメージ

【図 1 1】本発明の一実施形態に係るクライアント向け分析データを提供する場合の手順シーケンス図

【図 1 2】本発明の一実施形態に係る比較結果生成機能の処理フロー

30

【図 1 3】本発明の一実施形態に係る比較結果読み込みの処理フロー

【図 1 4】本発明の一実施形態に係る比較者Top画面生成の処理フロー

【図 1 5】本発明の一実施形態に係るB I 機能の処理フロー

【図 1 6】本発明の一実施形態に係る比較アルゴリズムの処理フロー

【図 1 7】本発明の一実施形態に係る比較アルゴリズムの評価レベル係数換算部の処理フロー

【図 1 8】本発明の一実施形態に係る比較アルゴリズムの評価レベル係数換算による、評価レベル付けが実数の場合の係数-実数関数グラフ(図中の実数平均値(A)の位置は実数の分布により変動し、それに伴いグラフも変化する)

【符号の説明】

40

【 0 0 3 8 】

\_\_\_\_\_ : リンク有りの略号(図 1 ~ 4 のイメージ画面中のアンダーラインについて)

D B : データベースの略号

S S : スナップショットの略号

A : 一比較の一要素における評価レベルの平均値

Max A : 一比較の一要素における評価レベルの最大値 - 平均値(A)

Min A : 一比較の一要素における評価レベルの最小値 - 平均値(A)

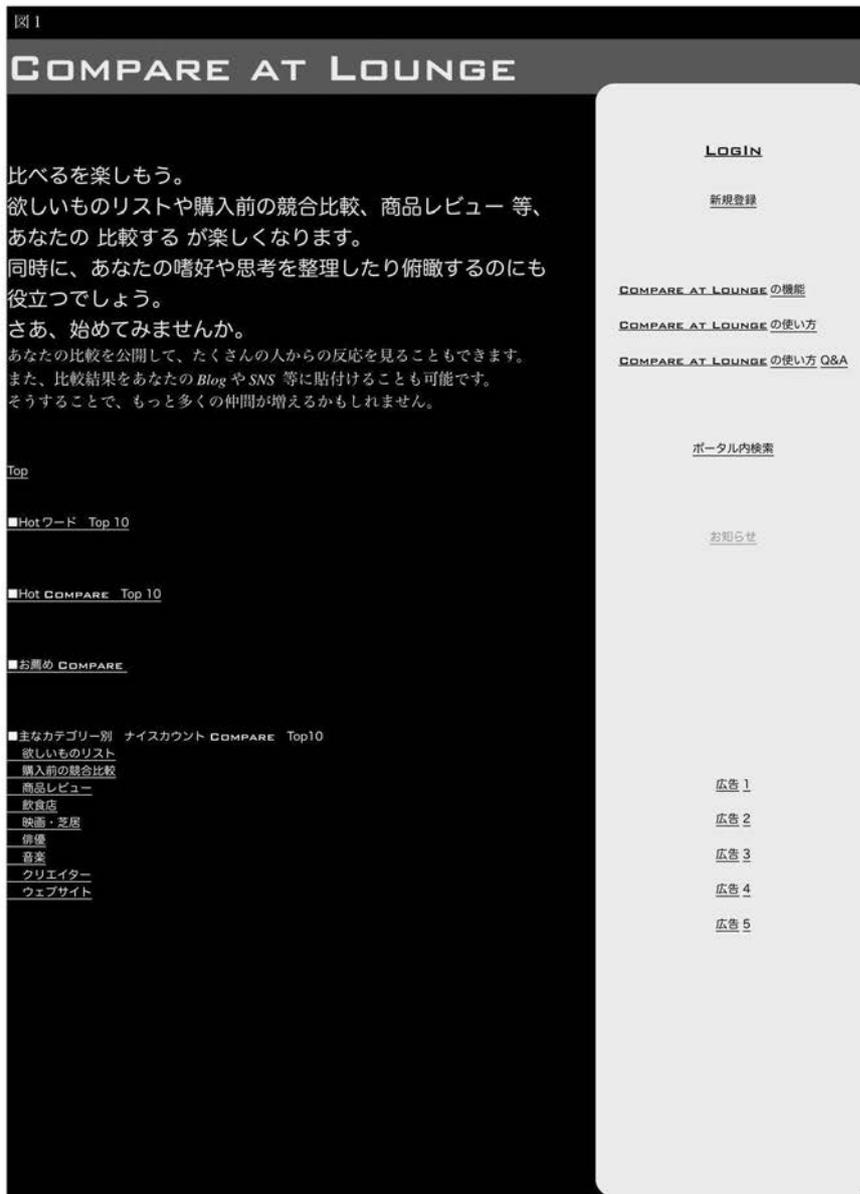
係数 S t d : 評価レベル係数データベースに定義する基準優劣レベルの係数

係数 M a x : 評価レベル係数データベースに定義する最上位優劣レベルの係数

係数 M i n : 評価レベル係数データベースに定義する最下位優劣レベルの係数

50

【 図 1 】



【 図 2 】





【 図 4 】

図4

# COMPARE AT LOUNGE

Top > 閲覧 Compare aaaaaaa

Compared by zzzzzzzz さん

欲しいものリスト 更新日2010/12/10

※7段階(+3圧倒的上位、+2明確に上位、+1僅かに上位、0標準、-1僅かに下位、-2明確に下位、-3圧倒的下位)

基準(standard)

品物	ブランド	モノ (Link可)	Check	相対評価値	評価値単位	レベル+3数	アザイン			コンセプト			機能性		
							2	2	2	2	2	2	2	2	2
1	オーディオテクニカ	ヘッドフォン ATH-CKM55	<input type="checkbox"/>	100	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	Alden	チャッカブーツ	<input type="checkbox"/>	97	12	0	+2	0	0	0	0	0	0	0	0
3	Rimowa	スーツケース 871.70	<input type="checkbox"/>	105	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	Specialized	ロードシューズ S-works	<input type="checkbox"/>	140	3	1	+1	-2	-2	+2	-2	-2	-2	-2	-2
5	シマノ	ロードホイール WH-7850-C24-TL	<input type="checkbox"/>	128	7	1	+1	-2	-2	+3	-2	-2	-2	-2	-2
6	オストリッチ	旅行バッグ 220	<input type="checkbox"/>	67	15	0	-3	0	0	0	0	0	0	0	0
7	Rayban	サングラス RB3404/004/71	<input type="checkbox"/>	105	10	0	+2	0	0	0	0	0	0	0	0
8	ティン	ダンパー Basic-K	<input type="checkbox"/>	82	14	0	-2	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1
9	レクサス	自転車 IS250	<input type="checkbox"/>	108	8	0	+2	-1	-2	+2	-1	-2	-2	-2	-2
10	Callaway	ドライバー FT-9	<input type="checkbox"/>	84	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	東芝	液晶テレビ 37Z1	<input checked="" type="checkbox"/>	149	2	1	+2	0	0	+2	0	0	0	0	0
12	Apple	PC MacBook Pro 13/2.4	<input type="checkbox"/>	131	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	Dunhill	腕時計 シティダイバー	<input type="checkbox"/>	224	1	5	+3	-2	-2	+3	-2	-2	-2	-2	-2
14	B&Y	腕時計 Basic_Color_Solar	<input checked="" type="checkbox"/>	134	4	2	-2	-2	-2	-2	-2	-2	-2	-2	-2
15	シマノ	ロードホイール WH-6700	<input type="checkbox"/>	134	4	1	+1	-2	-2	+1	-2	-2	-2	-2	-2

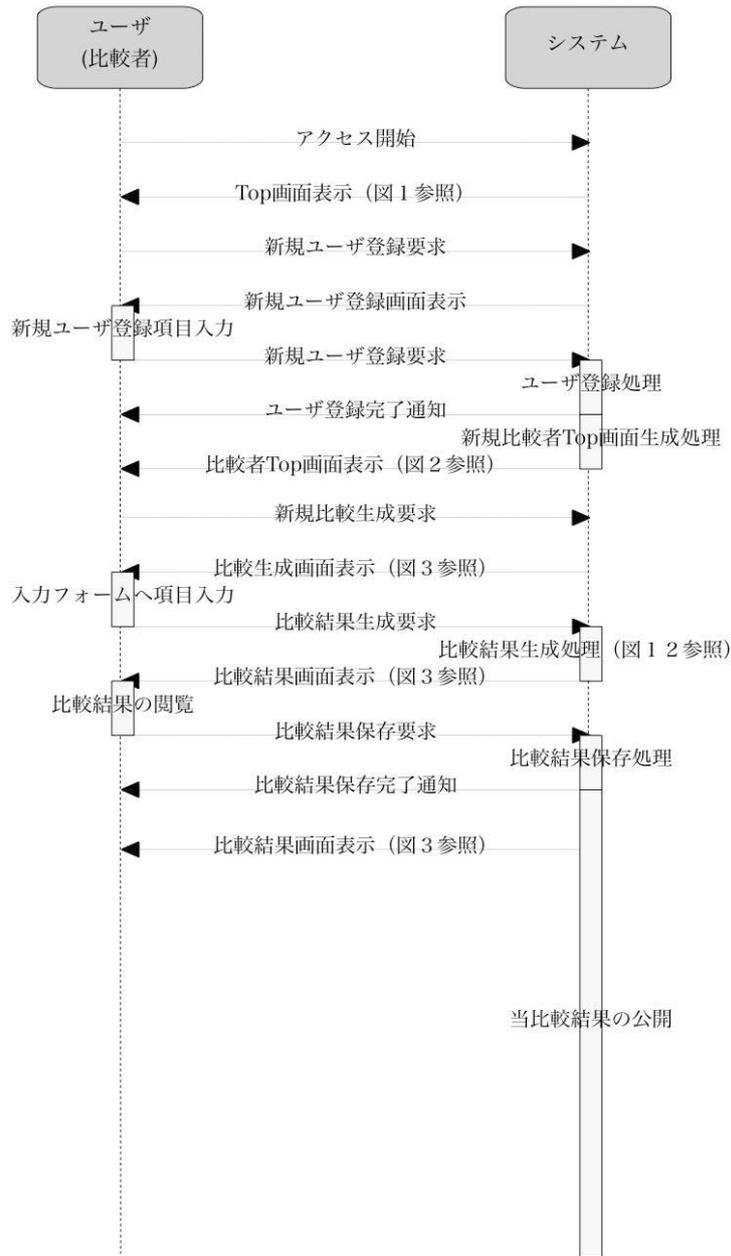
■ zzzzzzzz さんの COMPARE 一覧 (更新日 / ナイスカウント / ビューカウント)

■ zzzzzzzz さんのお気に入り COMPARE 一覧

[ページ Top へ戻る](#)

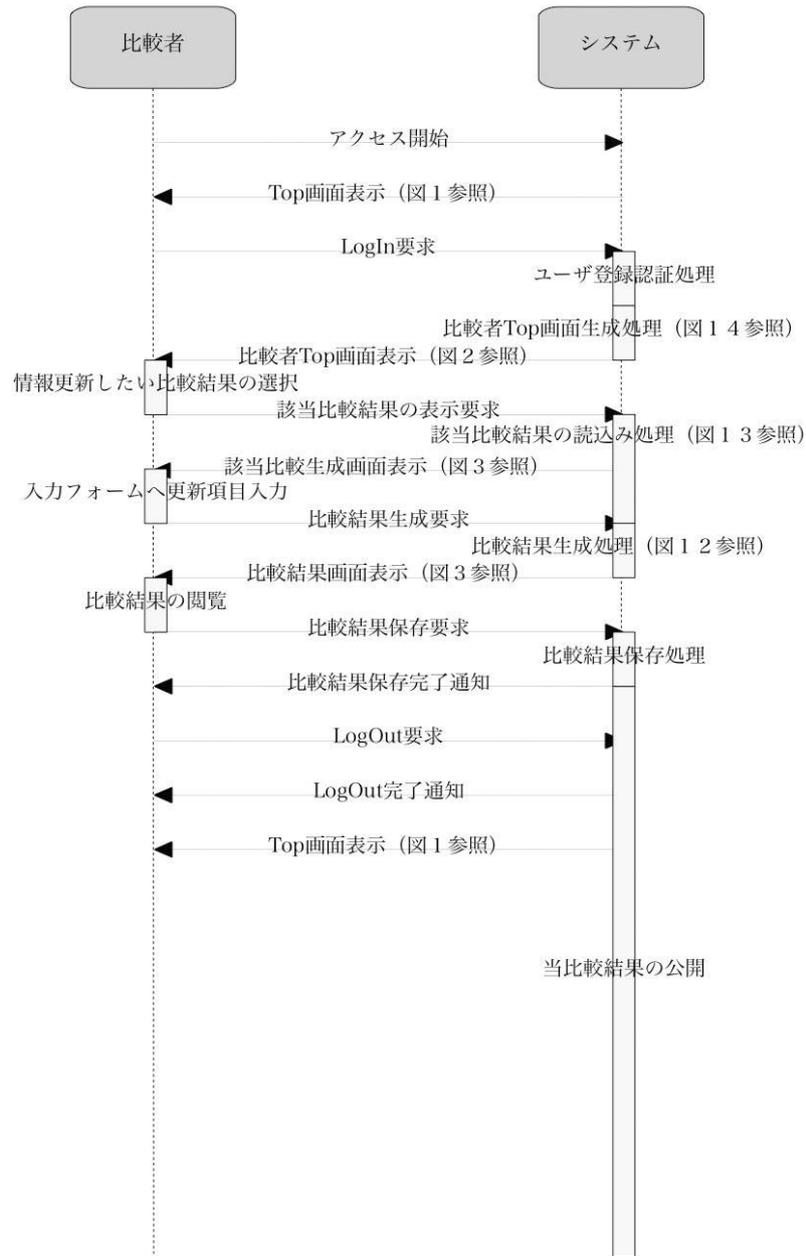
【 図 5 】

図5



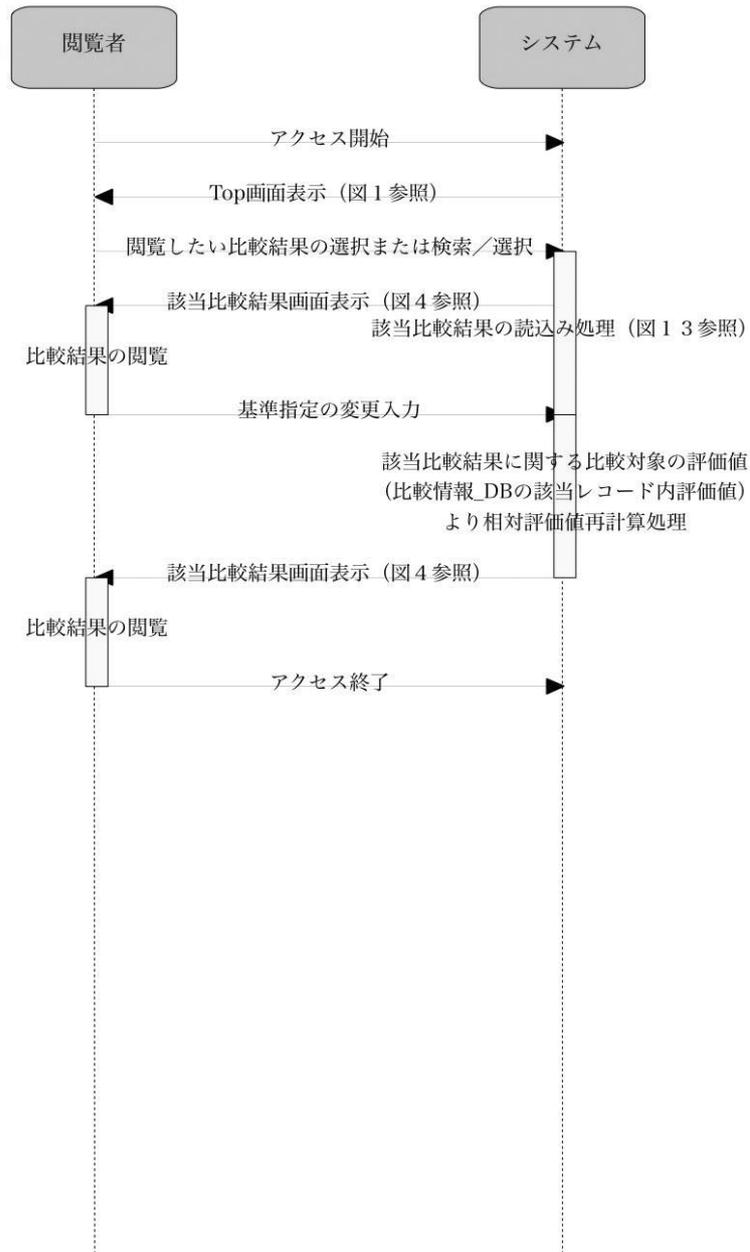
【図6】

図6



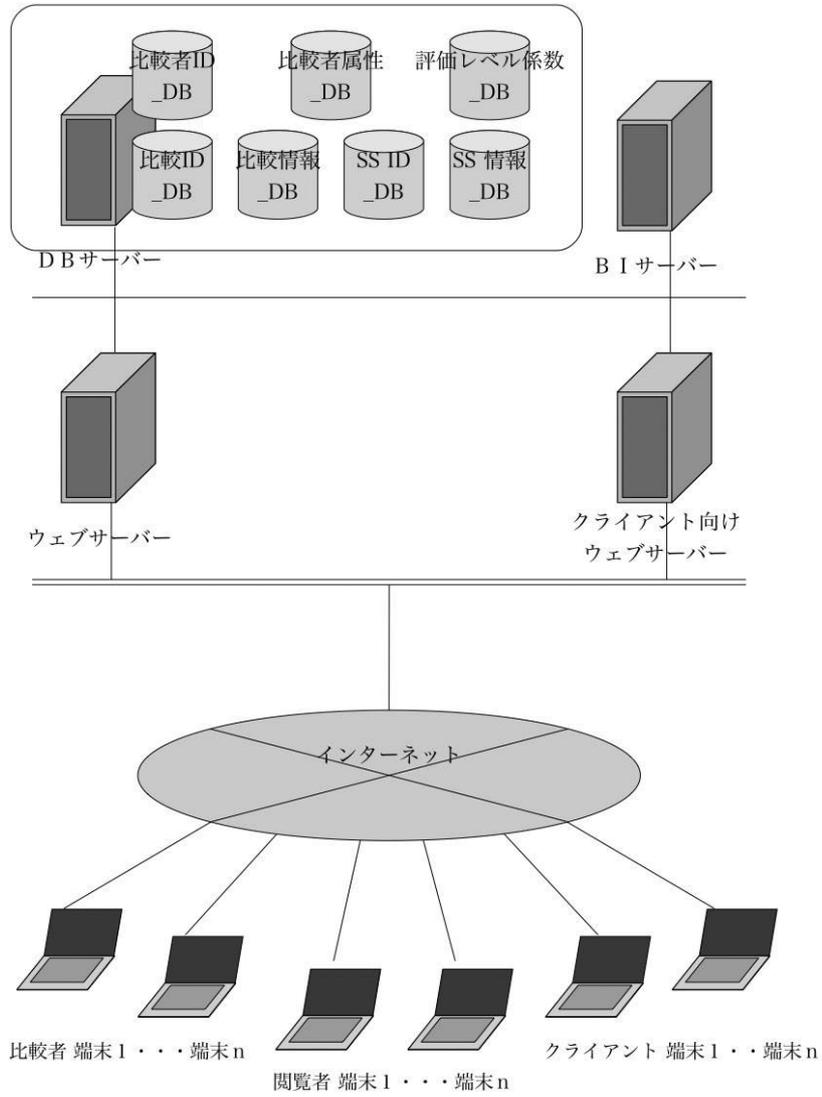
【図7】

図7



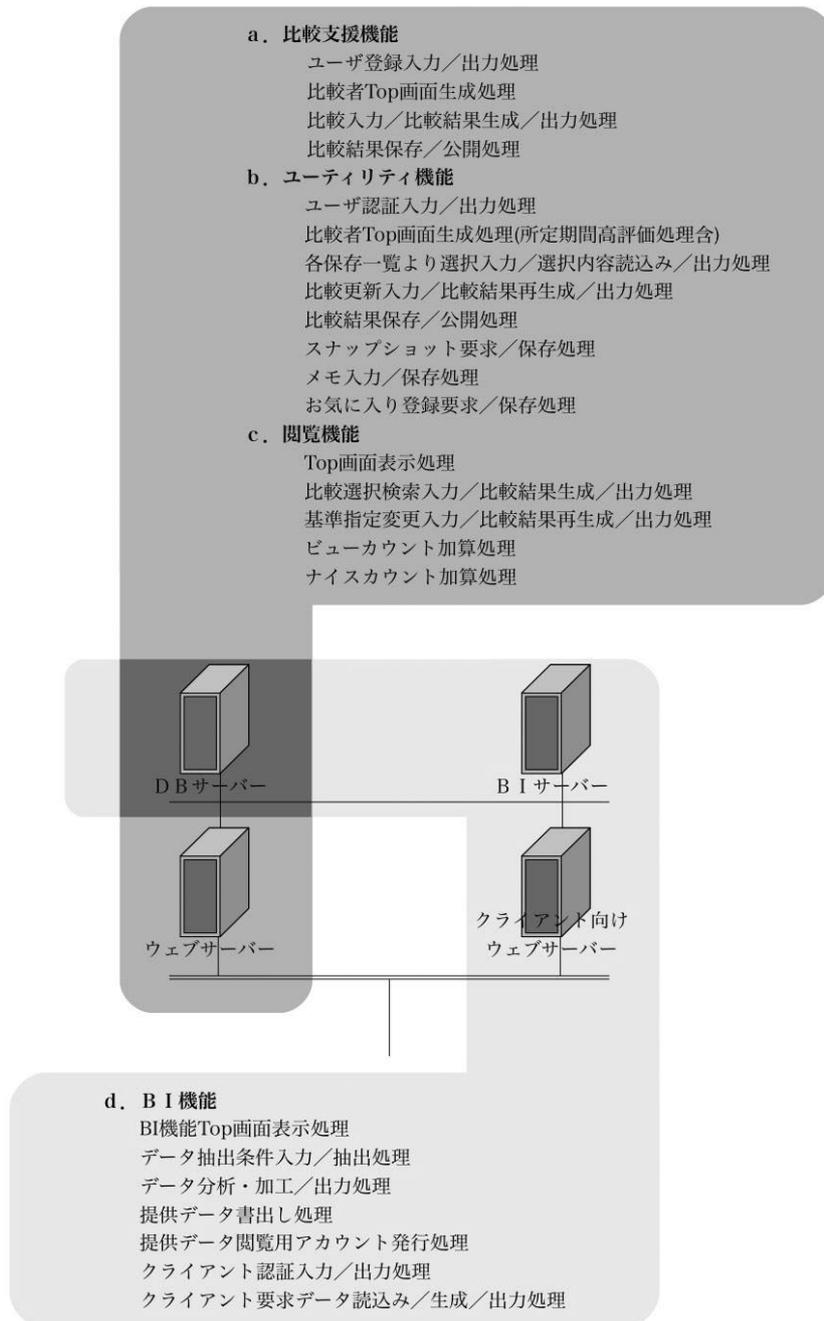
【 図 8 】

図 8

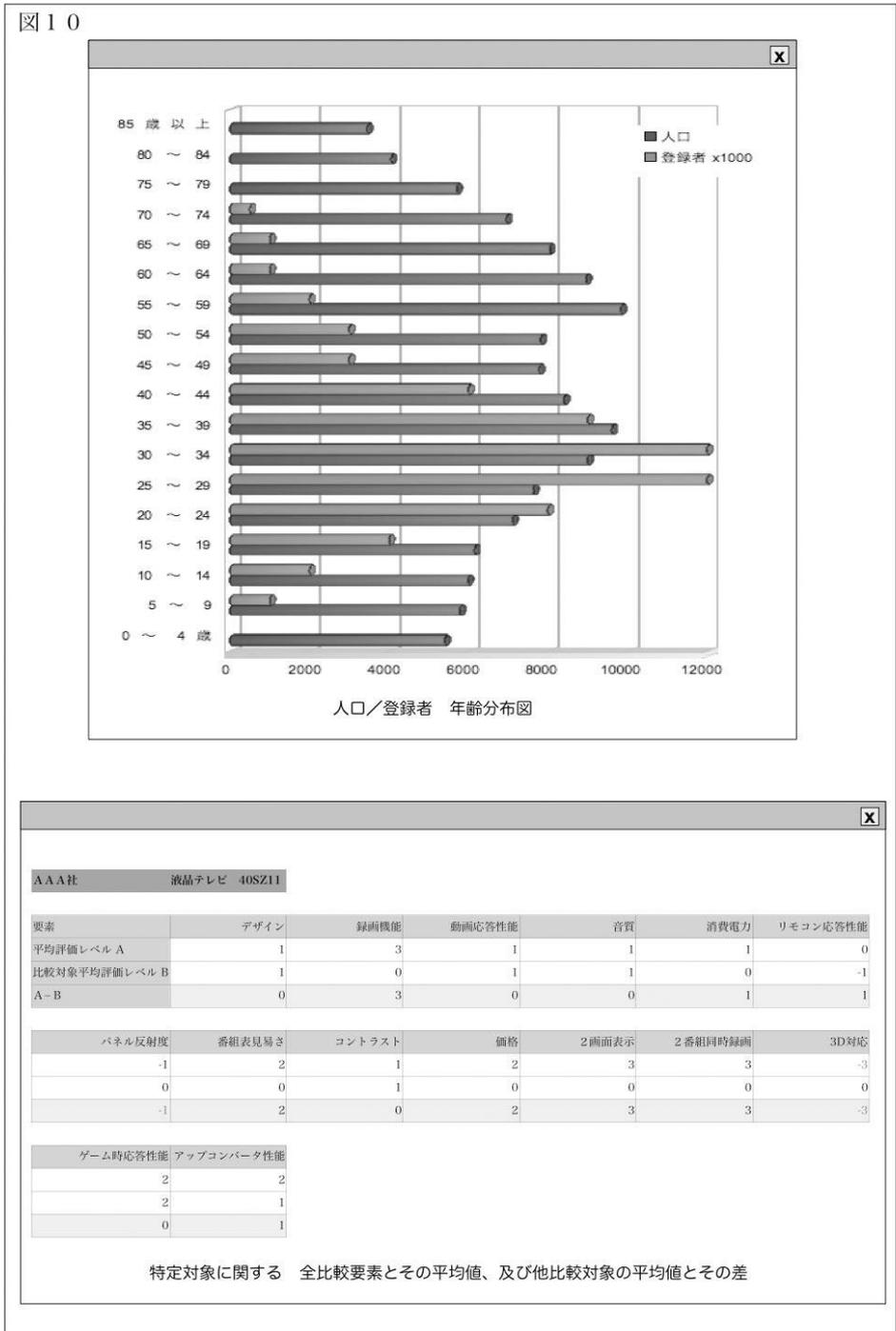


【 図 9 】

図9

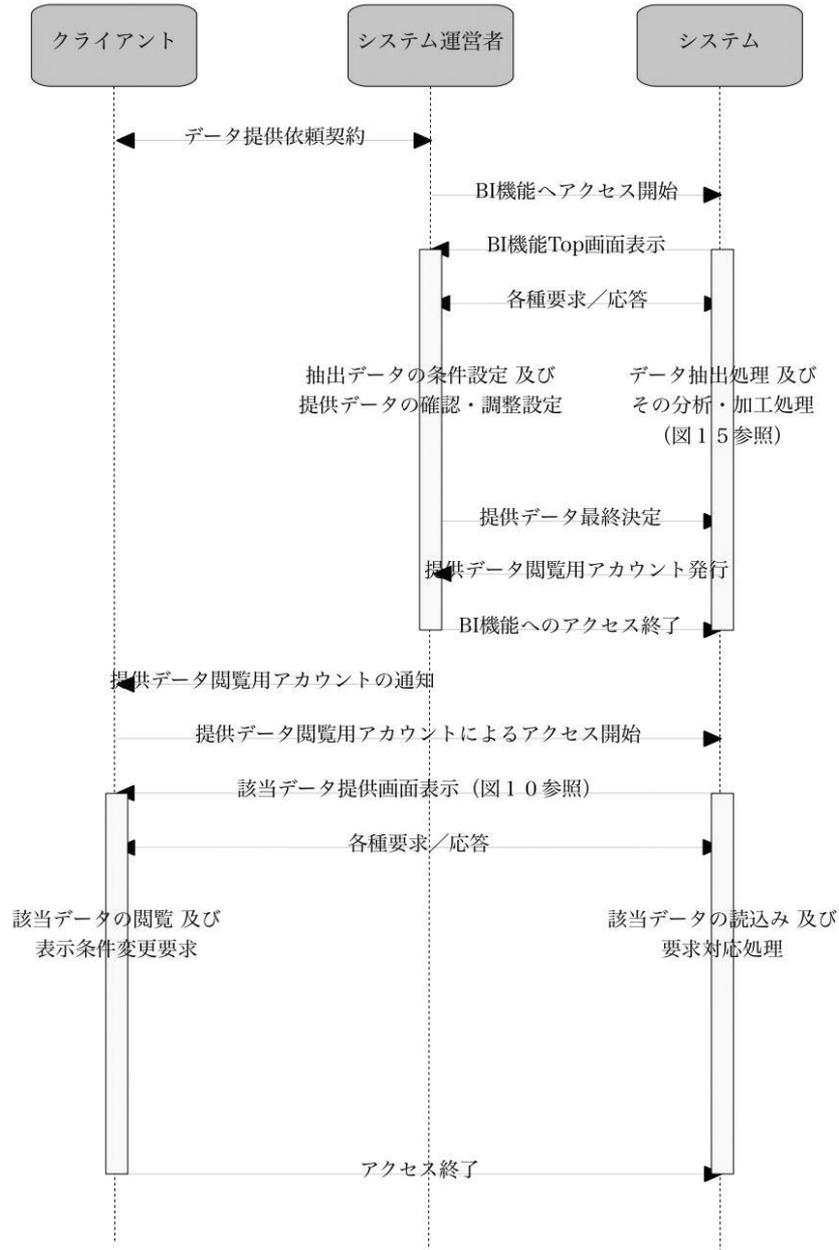


【 図 10 】



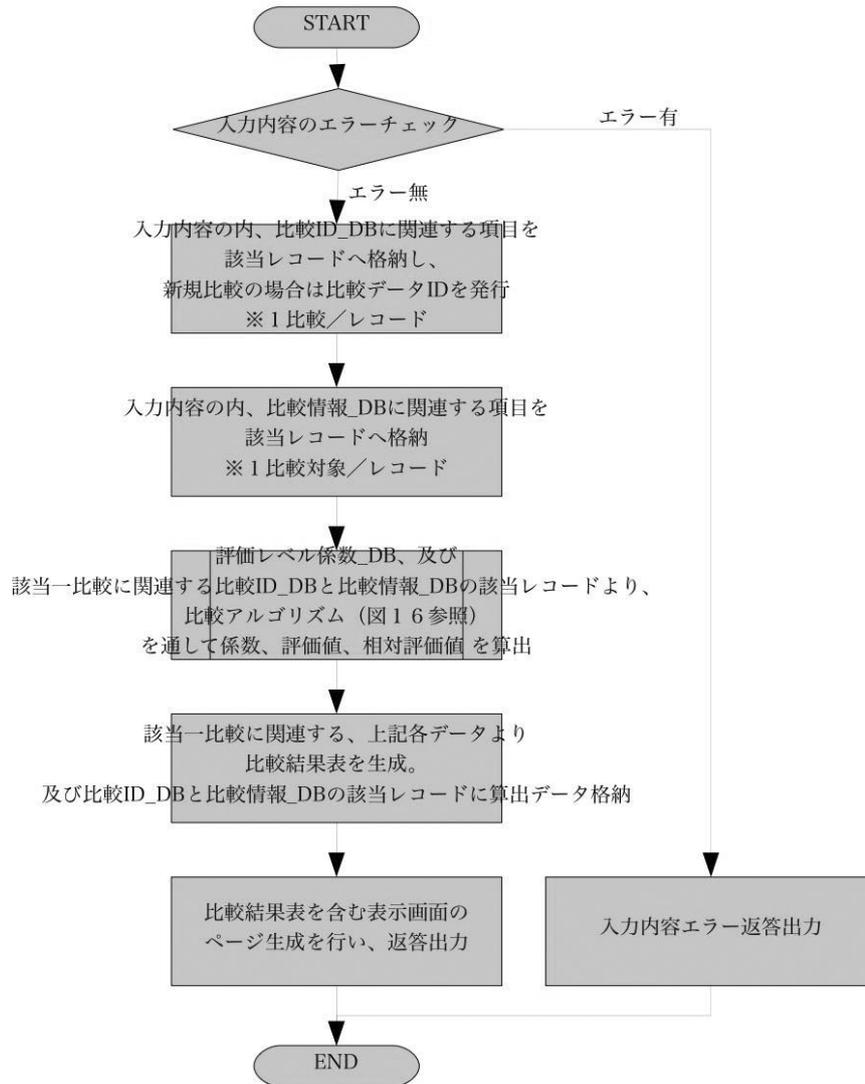
【図11】

図11



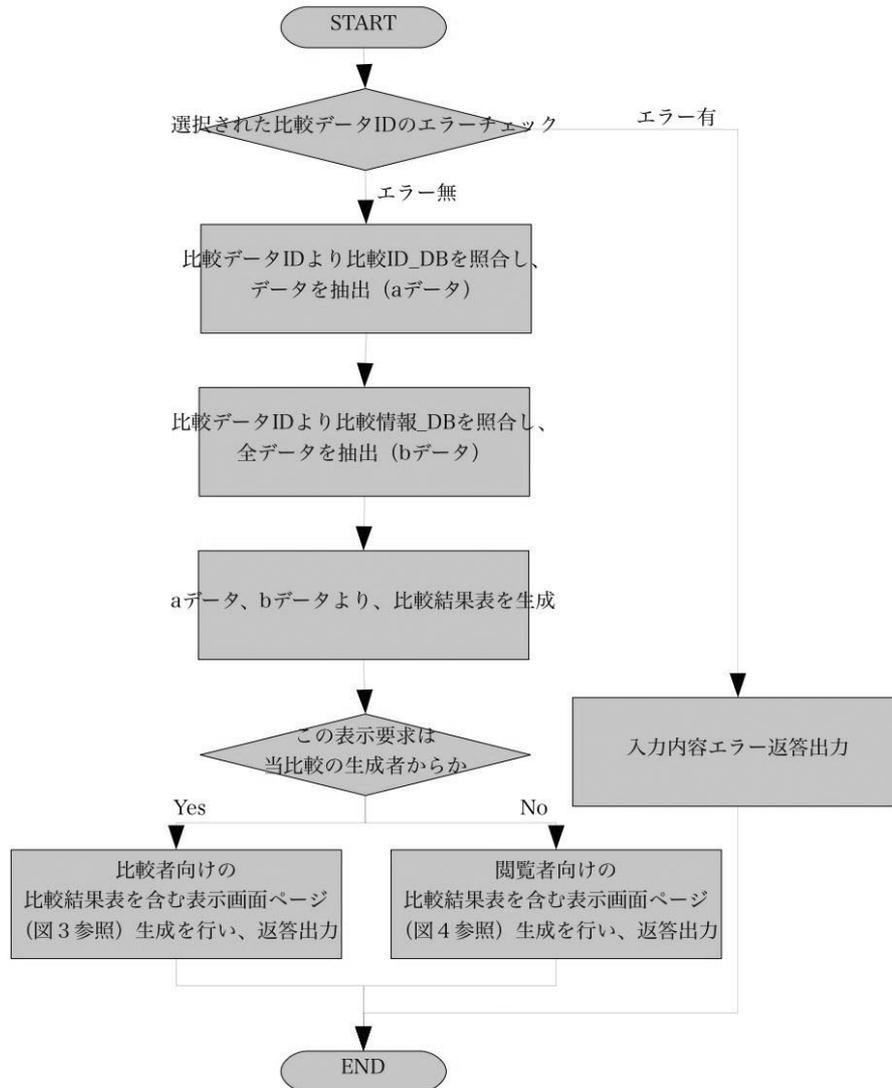
【 図 1 2 】

図 1 2



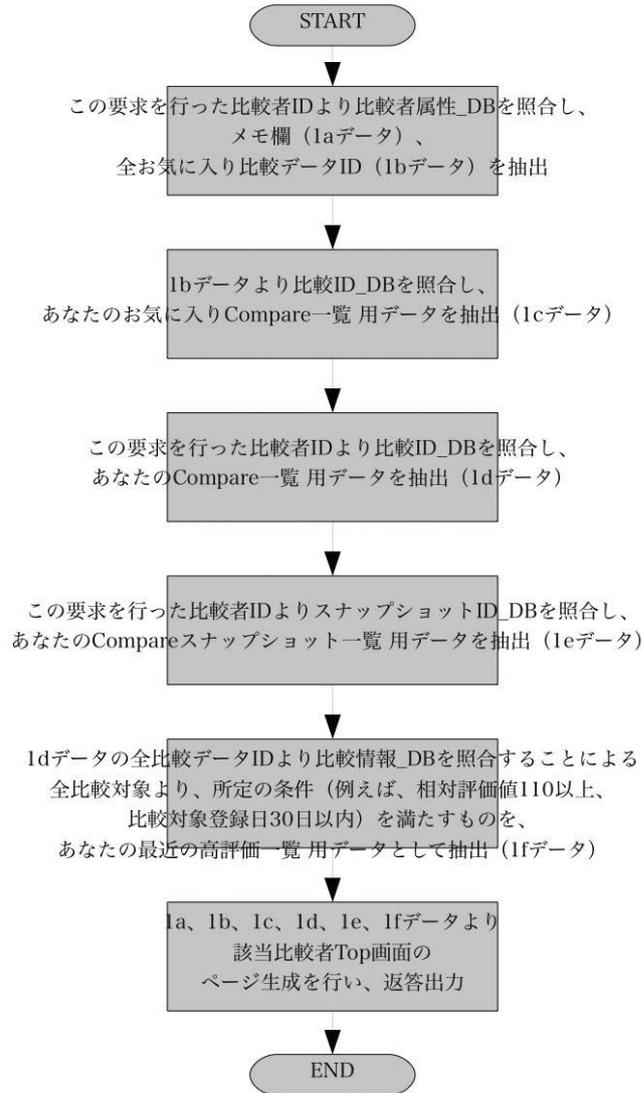
【図13】

図13



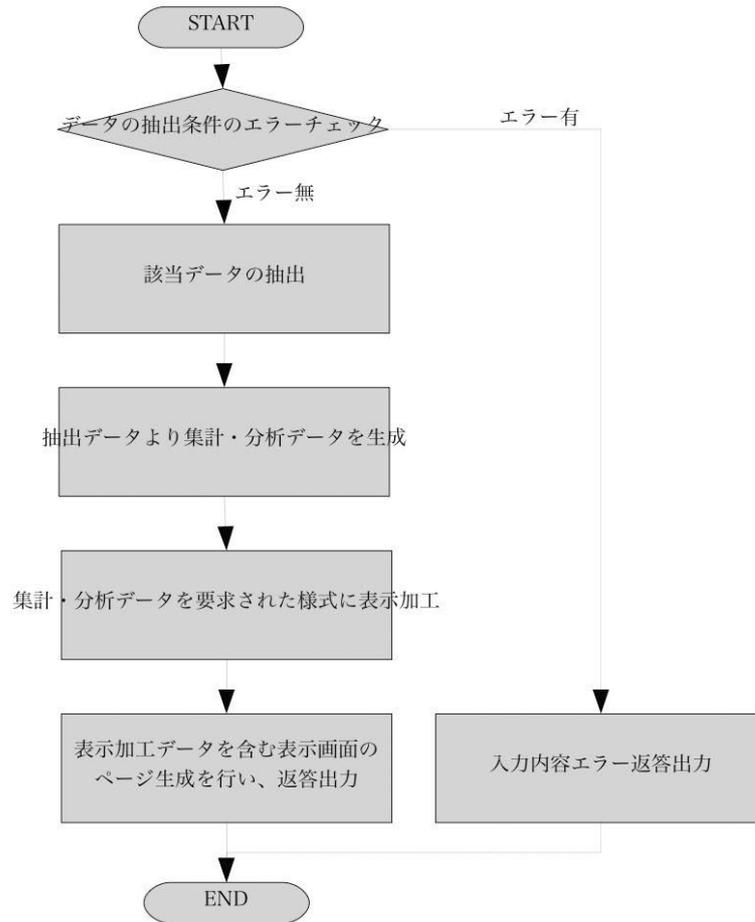
【 図 1 4 】

図 1 4



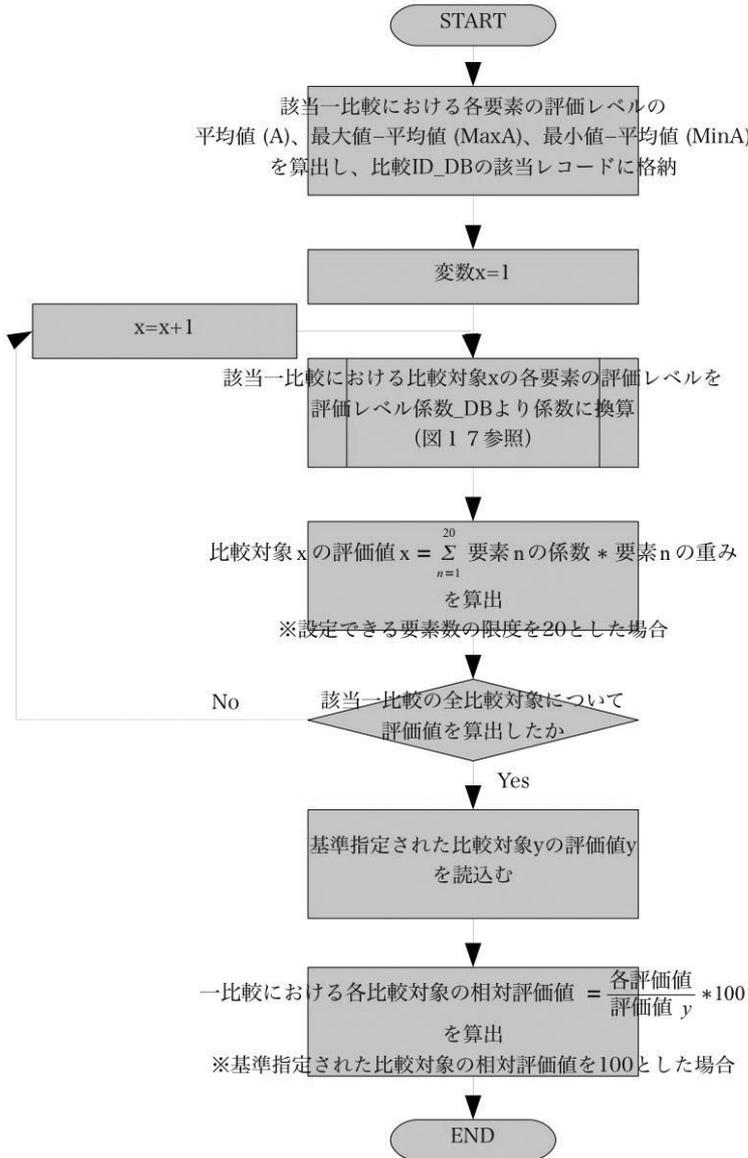
【 図 1 5 】

図 1 5



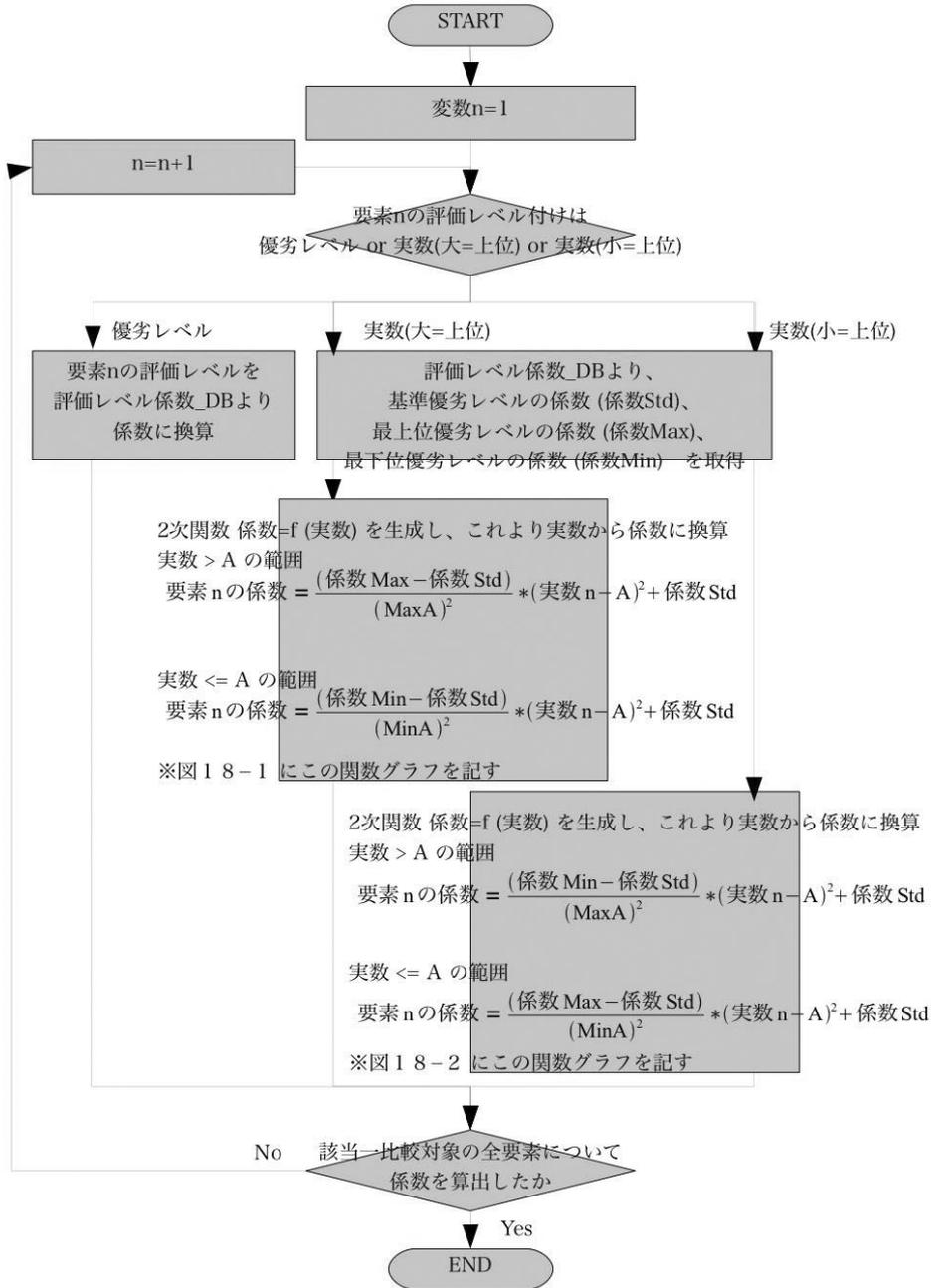
【図16】

図16

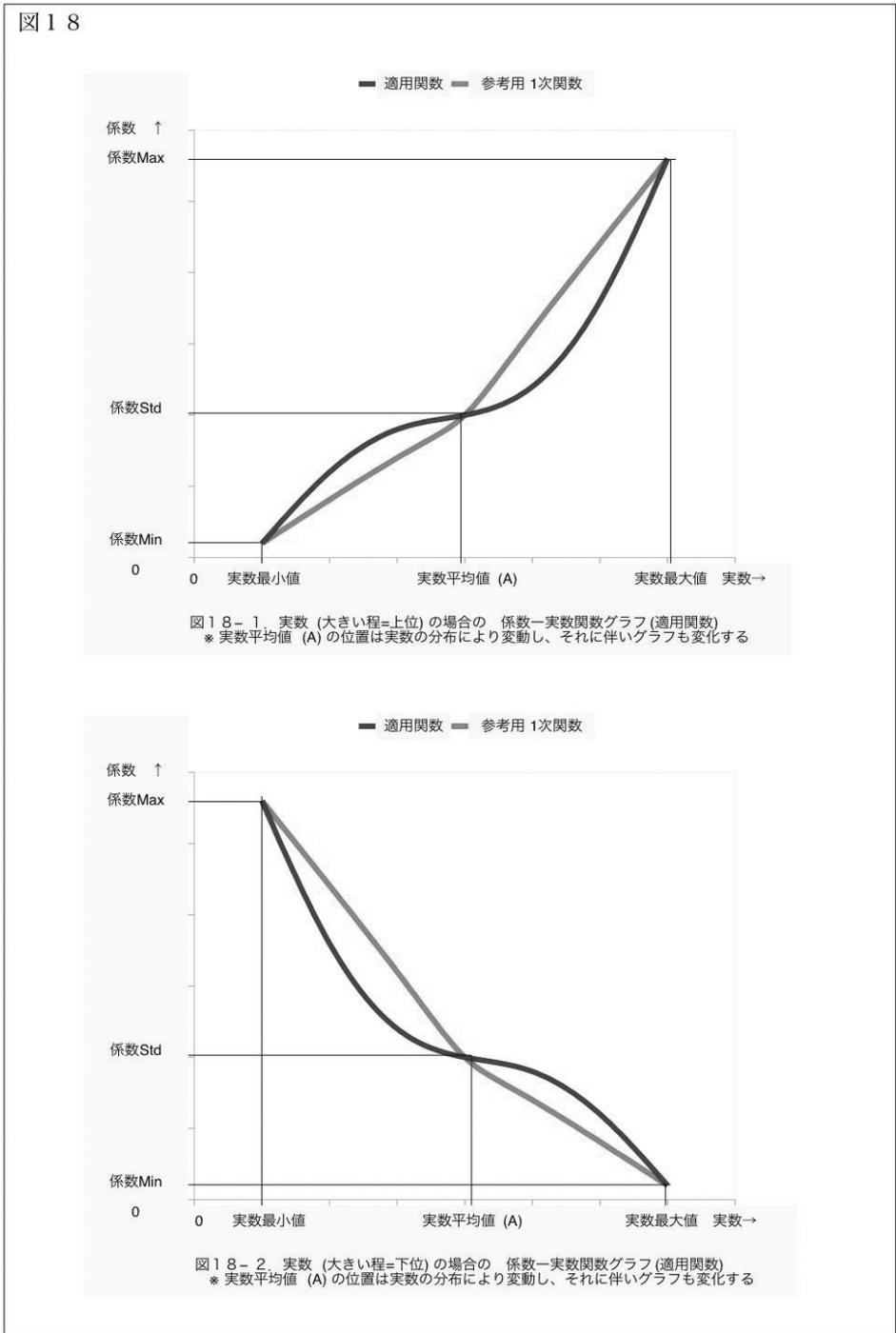


【 図 1 7 】

図 1 7



【 図 1 8 】



---

フロントページの続き

(56)参考文献 特開2008-047084(JP,A)  
特開2007-257309(JP,A)  
特開2002-358327(JP,A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)  
G06Q 50/10  
G06F 12/00  
G06Q 30/02